

明石市長 丸谷 聡子 様

明石市学校給食会に対する会計監査実施要領により、令和4年度明石市学校給食会（小学校部門）の会計監査を実施したので、その結果を別紙のとおり報告します。

令和5年6月1日

公認会計士 黄 聖鉄



## 会計監査報告書

### I 監査の対象

明石市学校給食会（以下、学校給食会という）の小学校給食における財務諸表、事業報告書及び決算報告書に関する事項、その他会計に関する重要な事項

### II 監査実施期間

令和5年5月26日から令和5年6月1日

### III 監査対象年度

令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日）

### IV 監査の方法

学校給食会及び教育委員会事務局にあらかじめ提出を求めた監査資料に基づき、調査確認し、必要に応じて関係職員の説明を受け、財務会計処理が適正に行われているかについて監査を実施した。

### V 監査の結果

財務会計処理はおおむね適正に行われており、上記財務書類は、学校給食会の運営状況を適正に表示していると認められる。

## VI 検討事項

### 1. 給食費の未収状況の把握について

令和4年度においても、給食費の未収率は、学校関係者の努力の結果、全国平均及び兵庫県平均を下回る0.06%程度(現年分のみ)を継続できていた。

令和2年度より各学校からの報告様式を見直したことで、学校給食会として回収状況の詳細を把握することが出来るようになった。しかしながら、依然として過年度分の回収状況は良いとは言えない。令和元年度分の253,270円を欠損処理している。

年々の回収状況は良くなってきているが、収入未済額が依然として残る状況が続いている。

(単位：円)

	調定額(※)	収入額	収入未済額(※)
令和元年度	1,394,177	368,612	1,025,565
令和2年度	1,305,856	194,343	1,111,513
令和3年度	1,163,972	245,289	918,683
令和4年度	769,514	359,560	409,954

※欠損処理等前の額

(学校給食会作成資料より)

過年度分対象者は、各学校を卒業している場合も多いため、過年度分の回収状況が良くなるような仕組み作りが必要である。

### <過年度検討事項>

#### 1. 在庫管理の実施について(中学校給食と共通の課題)

生鮮食品等を扱うこと及び毎日違う献立になることから同じ食材の大量発注とはいかないだろうと思われるが、在庫管理を行うことで必要なものを必要な数量を発注することができるようになる。使い切りが原則と聞くが、賞味期限が長い調味料のように保存可能なものについては在庫として保存し利用することでトータルの発注コストを削減することも可能となる。在庫スペースが確保できるのであれば、同じ材料を使用する時もあると思われるので、価格高騰の際にも低価格時に購入することができるようになるというメリットもある。